

医療とケアの相談外来をはじめました



医療とケアの相談外来とは

外来 副看護師長 兼 急性期ケア推進室
急性重症患者看護専門看護師

二藤 真理子

病気を患うことにより、患者様やご家族様は病気と向き合わざるを得ない状況になります。受け止めきれない悪い知らせを告げられ大きな不安や苦悩を抱える中で、治療や療養の場、介護などに関する様々な選択を行う必要が生じます。

「医療とケアの相談外来」は、そのような患者様やご家族様の心情を慮り、お気持ちに寄り添うことを第一義に運用しています。他者に辛さや不安、葛藤を吐き出すことで気持ちが楽になり、情報を整理できたり、悩み解決への糸口が示されるかもしれません。

「医療とケアの相談外来」では、個別面談を行い、患者様とご家族様の抱える、深い想いや事情をじっくり伺います。伺ったお話をもとに、患者様やご家族様が治療やケア内容を理解した上で希望する療養生活を安心して送れるよう、課題を整理し、主治医や医療チームと連携し解決を目指します。ご相談をお待ちしております。

■ 主な支援内容

- 医師から悪い知らせを聞いた後の気持ちの落ち込み
- 治療や療養生活に伴う不安や悩み
- 治療選択上の迷いや葛藤
- 治療を続けていくことが難しくなったときの不安
- 入院中の家族に対し、家族で治療を決めてほしいと言われたが、決めきれない葛藤、また決めたあとの後悔や心残り
- 何から考えてよいかわからない不安や焦燥感
- 相談相手が身近にいない など

■ 相談方法

相談を希望される方は、主治医、または看護師にご相談いただくか、2階総合案内にお申し出下さい。

■ 時間

平日9時から15時
(面談時間は60分程度を想定しています。)

■ 担当者

専門看護師、認定看護師など、
専門の知識技術をもつ看護師

■ 対象

りんくう総合医療センターに通院、入院されている全ての患者様とご家族様

■ 料金

無料

まちの保健室 開設しました

毎月第4木曜日 14:00 ~ 16:00

泉佐野市役所 正面ロビー左側

市民のみなさまの「生きる」を地域で支える

無料

まちの保健室

地域の方々が、「気軽に医療者に相談できる場をつくりたい!」という思いから学校にある保健室のような場を市役所内につくりました!
こころとからだのこと。こどもから高齢者まで。看護・介護など様々な健康問題を身近に相談できる場です。是非ご活用ください!

【開催日時】
第4木曜日(月1回)14:00~16:00
(2025年3月のみ第2木曜日)

【開催場所】
泉佐野市役所正面ロビー左側

【対象者】
どなたでも

【費用】
無料

【保健室メンバー】
りんくう総合医療センター
看護管理者/専門・認定看護師

【主催】
● 地方独立行政法人
りんくう総合医療センター

【共催】
● 社団法人大阪府看護協会
地域包括ケア事業部
● 泉佐野市役所

相談内容

- 血圧・体重/身長・BMI・握力
体脂肪測定
- 生活習慣病/介護予防相談
- 看護・介護相談
- 治療に関する意思決定について
- こころの悩み/ストレスについて

家庭の介護のことでアドバイスをほしい
病院へ行くほどでないけれど最近体調がきになる
誰にも相談できな悩みを聞いてほしい
治療について、意思決定をしないといけないが整理ができない



自分の健康状態と向き合う
自分の推移を知る
未来のことを考える

~ひとつのきっかけとする~

どなたでもご参加ください!!